2019年01月07日 新潟日報 朝刊 解説面 009頁　　(C)新潟日報社　無断での転載、改変、複製、頒布を禁止します

グローバル にいがた

国際交流拠点から

新潟日報社が開設した米ニューヨーク(NY)、ブラジル・サンパウロ、中国・上海、欧州(パリ)の国際交流拠点などを通じ、海外で暮らす本県関係者から現地の様子をリポートしてもらい、毎月第1月曜日に紹介しています。また、新潟日報ホームページ「モア」にも掲載し、感想や意見を受け付けています。

第1月曜掲載

from 上海

藤巻　光善さん
＝静岡県富士宮市出身＝

世界の愛好者と交流

中国華南地区バドミントン交流会に集まった仲間たち

昔からバドミントンといえば中国、インドネシアが筆頭とされてきた中、近年日本選手の活躍がめざましく、テレビで頻繁に放映されるようになった。バドミントンは2020年東京五輪でメダル獲得有力候補の一つでもある。

私は中学校からバドミントンを始め、高校、大学、気がついたら社会人になってもバドミントンの楽しさ、魅力に引き込まれてきた。以前は仕事の関係上、中国や韓国、インドネシア、ベトナムなどさまざまな地域に出張し、仕事が終わると地域のバドミントン愛好者と交流するのが楽しみだった。

国によって文化や言語はもちろんバドミントンのプレースタイルも取り巻く環境もそれぞれ違うのだが、共通しているのはとにかくバドミントンが好きだということ。

インドネシアでは周りに少しでも強い選手や珍しい日本人がいると必ず声をかけてきて「いつもどこで練習しているの?」とか「次はおれとやろう」とか、試合後にはコートの横で家から持ってきた鍋やコンロを広げて「もう少し教えてほしいから一緒に食事を食べて行け」など初対面でも非常に友好的に接してくれた。

現在は上海に駐在し、今までよりさらに国際色豊かなバドミントンライフを過ごしている。日本人はもちろんフランス人やアメリカ人など世界のバドミントン愛好者との交流も始まっている。例えば、地域同士の交流戦が毎年2回開催され、上海、広州、香港や時にはベトナムやインドなどから100名以上が一堂に集い、昼はバドミントン、夜はお酒で熱い勝負を繰り広げる。

そんな中でさまざまな業種の方々と出会い、バドミントン以外の仕事にかける熱い思いなども共有でき、非常に有意義な時間を過ごしている。改めてスポーツの力、スポーツの魅力のすごさを日々感じている。こうして交流できることに感謝し、上海の地でさらにバドミントンを盛り上げるため一役買いたいと思う。

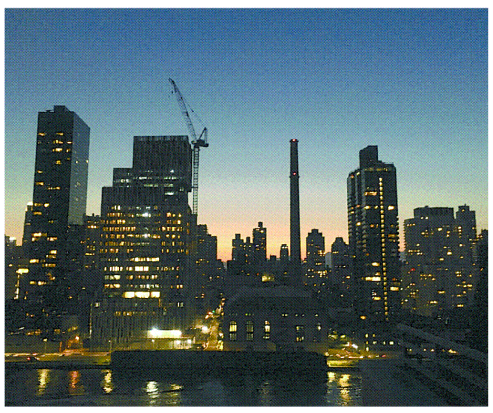
上海に来た際は、ぜひバドミントンで汗を流してみてはいかがですか? 上海は世界の愛好者を待っています。

(藤巻さんは1982年生まれ。ヨネックスの現地法人で商品部長を務めています)

from NY

鈴木　理絵さん
＝新発田市出身＝

何者にでもなれる街



あらゆるものを包み込み、サラダボウルの1日が暮れていく

30歳になる前に1年でいいから海外に住みたい。そう思ってニューヨーク(NY)に移り住み、気がつけばもう3年もたってしまいました。

人種のサラダボウルと呼ばれるNYはまさしくその俗称の通り。サラダの具材はさまざまな人種と毎日世界中から訪れる観光客、そして人々のリアルな生活感。

この3年間でいろいろなバックグラウンドを持つ人々に出会いました。NYには超が付くお金持ちから、今日食べるものに困っている人、経済・政治的、宗教的等さまざまな理由から母国を離れ、よりよい生活を求めて移住してきた人など、多種多様な人に出会うことができます。

中でも私が心を打たれたのは、世界一治安が悪いとされるベネズエラのカラカスから逃げてきた男の子。必死になって寝る間も惜しんで働いて、生活が厳しい中でも祖国に残った母親に送金を続け、いつか永住権を取って母親と一緒に米国で新しい生活を送りたいと頑張っていました。彼とはそのうち連絡がつかなくなり、今やどうなってしまったのかは分かりません。うまくいったことを祈るのみです。

平和で安全な日本で生まれ、ゆとり教育のど真ん中で成長してきた私にとって、そんな人たちとの出会いはカルチャーショックそのものでした。

この街では誰もあなたがどんな人だか決めつけないし、年齢も関係ありません。人生にチャンスをくれて、何者にでもなれる街です。そして人はこの地を訪れては去って行きます。とてもサイクルが早く、悲しんでいる暇はありません。ここで出会った人たちとまた会えるかどうかは分かりませんが、今は会員制交流サイト(SNS)があるおかげで少なからず、つながりをキープすることができます。

米国内でも特に異文化圏出身の人が多く、日本人にとっての「当たり前」がまず通じない街NY。そんな環境での生活は人と人との関わりの大切さを再確認させてくれて、心と人生を豊かにしてくれる出会いがたくさんです。

(鈴木さんは1989年生まれ。会計事務所勤務の傍らジュエリー関連の仕事をしています)

from ロンドン

中田　浩一郎さん
＝糸魚川市出身＝

日本的曖昧さは禁物

にぎわうロンドンの繁華街ピカデリーサーカス

私は1986年にケンブリッジ大学に留学後、ロンドンで日本企業のために弁護士活動を行っています。ロンドンで仕事をして感じた英国と日本の文化の違いについてお話しします。

日本人は、人と人との個人的かつ抽象的な信頼関係に基づいてビジネスを構築し、契約の相手が日本人の想像力を超える存在であることに思いが至らない場合があります。曖昧な言葉を好み、これに甘えて約束を取り交わす傾向があります。

西欧の社会は、明確かつ厳格な言葉を積み重ねてゼロから相手との信頼関係を形成しようとします。モーゼの十戒に象徴される契約的なものの考え方とはそのようなものです。このような考え方の相違が日本人と英国人の紛争の原因になることがあります。

国際社会において契約書は、お互いの権利・義務を明らかにして信頼関係を築くために不可欠な道具ですが、日本人は、ビジネスを行う場合でも、相手方との人間関係を重視するあまり、契約書を有効に使い切っていない傾向があると思います。

英国は、日本企業が中東で行うさまざまなプロジェクトの基地です。ある日本企業がコンサルタント契約を軽視して不明確だったために紛争になったケースや、英国人のスタッフを雇用している日本企業では英国人従業員と雇用契約上の問題が発生することもあります。日本と英国の文化の相違に対する認識もなく、日本的な「和」の精神を中途半端に英国人に押し付けようとすることが紛争の原因であることがよくあります。

英国は現在、欧州連合(EU)からの離脱をめぐって混迷の中にいます。英国は古くからドイツやフランスなどのヨーロッパ大陸の諸国を「大陸」(Continent)と呼び、異なる伝統や文化を育んできました。EUからの離脱がどう決着するのか予断を許さない状況ですが、私たち日本人も、文化の壁を乗り越えるために、想像力を豊かにし、異なる考え方を有する人々と共存していく姿勢が大切であることを教訓として感じています。

(中田さんは1952年生まれ。英国の法律事務所に常駐し、多くの日系企業や政府機関を代理しています)

新潟日報事業案内

認知症とともにinメディアシップ

認知症について考えるイベント「認知症とともにinメディアシップ」を開催します。

▼2月17日(日)午前10時～午後4時▼新潟日報メディアシップ2階日報ホールなど(新潟市中央区万代3)▼①認知症サポーター養成講座②おれんじドアも～やっこなごや代表の山田真由美さん(若年性認知症当事者、名古屋市)の講演会と支援者らのパネルトークつなぐ広がるオレンジの輪▼①②は要事前申し込み。各200人、無料▼参加者全員の郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、参加希望の番号を明記し、はがき〒950-8535、新潟日報社広告部 FAX025(385)7476 ✉orange-event@niigata-nippo.co.jp ※いずれも「認知症とともに」係と明記。左記のQRコードからも応募できます▼2月7日必着。当選者のみ参加証を発送します

☎広告部、025(385)7474

QRコード

ミニチュア ライフ展 ギャラリートーク

新潟三越で開催中の「MINIATURE LIFE展 田中達也見立ての世界」で、ミニチュア写真家の田中さんが自身の作品を解説します。

▼1月7日(月)午前11時▼新潟三越7階催し物会場(新潟市中央区)

【展覧会】身近にあるものとミニチュア人形を組み合わせて作る、不思議で楽しい小さな世界▼1月14日(月・祝)まで ※8日(火)は休館▼一般800円、大学・高校生500円、中学生以下無料

☎ふれあい事業部、025(385)7470

エドワード・ゴーリーの優雅な秘密

エドワード・ゴーリー(1925-2000)は、不気味でナンセンスな世界観とペンで細かく描かれた魅惑的なイラストで、世界中にファンをもつアメリカの絵本作家です。貴重な原画や資料など約350点で多彩な制作活動を紹介します。

▼1月19日(土)～3月10日(日)※休館日=1月21・28日、2月4・12・25日▼新潟市新津美術館(秋葉区蒲ケ沢)▼当日一般700円、大学・高校生500円、中学生以下無料

☎同館、0250(25)1300

補聴器 認定補聴器専門店のご相談はニイガタエイドへ。
一般社団法人日本補聴器販売店協会加盟店　障害者総合支援法補聴器取扱店
ニイガタエイド株式会社
0120-74-4133
新潟本店｜青山店｜新津店｜白根店｜長岡店｜佐渡店

個室でゆったり会話も弾みます!
※お部屋代、サービス料は無料
新潟県内でしか味わえない店
●新発田店／☎0254-23-6800
●海老ヶ瀬店／☎025-272-1070
●中野山店／☎025-256-5555
●亀貝店／☎025-264-4511
●旗屋店／☎0256-88-0155
●白根店／☎025-373-5750
●程島店／☎0250-23-7755
●大郷町店／☎0256-53-7030
●春日町店／☎0256-94-7122
●荒町店／H31/3新装オープン予定
●須頃店／☎0256-36-0885
●見附本店／☎0258-66-4611
●川崎店／☎0258-31-8155
●堺店／☎0258-27-7333
●小千谷店／☎0258-81-1535
●柏崎店／☎0257-21-1800
●安江店／☎025-545-0033
●飯店／☎025-527-3839
くいどころ 里味
営業時間 AM11:00～PM10:00(最終オーダーPM9:40)
年中無休　大駐車場完備
・全席禁煙(店内喫煙室有)・車いすでそのまま御食事できます。
本部／見附市新幸町7-3 ホームページ／http://www.sato-mi.com

冬は湯けむりと雪景色
温泉へ浸りながらゆっくりと
湯沢 高瀬 鷹の巣 雲母 桂の関ゆ～む 荒川 R113 関川村看板 荒川胎内IC 村上 R7 新潟 日本海東北自動車道 大石川 大石オートキャンプ村 大石ダム 至胎内 大石ダム湖畔県民休養地

温泉	旅館名	電話番号
鷹の巣	鷹の巣館	(0254)64-1009
	四季の郷 喜久屋	(0254)64-2393
雲母	雲母本館	(0254)64-2137
	寿荘	(0254)64-1130
湯沢	仲屋旅館	(0254)64-1382

温泉	旅館名	電話番号
高瀬	高橋屋観山荘	(0254)64-1188
	あらかわ荘	(0254)64-2118
	かじかの宿 和らぎ荘	(0254)64-2131
	古川館	(0254)64-1251
	花みちる宿 ニュー萬力	(0254)64-2255
	湯びすや旅館	(0254)64-1020
	旅館山路	(0254)64-1296

日帰り温泉 えちごせきかわ桂の関温泉ゆ～む (0254)64-1726
お土産は 中村屋のきんつば (0254)64-2151 ※詳しい温泉の状況については各旅館にお問い合わせください。
お問い合わせ
関川村温泉旅館組合
〒959-3265 岩船郡関川村下関110番地2(関川村商工会内)
tel 0254-64-1341 fax 0254-64-0423
URL http://www.sekikawa-onsen.com
関川村観光協会
〒959-3292 岩船郡関川村下関912 tel0254-64-1478 fax0254-64-0079